

地理歴史

(地理総合)

発 番 号	行 名	者 称 略 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
2	東京書籍	東書	地総 002-901	A B	240	令和 7 年
7	実教出版	実教	地総 007-901 ◆	A B	222	令和 7 年
46	帝国書院	帝国	地総 046-901 ◆	A B	238	令和 7 年
46	帝国書院	帝国	地総 046-902 ◆	A B	238	令和 7 年
81	山川出版社	山川	地総 081-901 ◆	B 5	262	令和 7 年
81	山川出版社	山川	地総 081-902 ◆	A B	230	令和 7 年
183	第一学習社	第一	地総 183-901 ◆	A B	238	令和 7 年
183	第一学習社	第一	地総 706	A B	230	令和 3 年

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

地理総合		冊数	8冊
発行者の略称・教科書の番号	東書002-901 実教007-901 帝国046-901 帝国046-902 山川081-901 山川081-902 第一183-901 第一706		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【地理歴史の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【地理総合の目標】

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深める。

【地理総合の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
A 地図や地理情報システムで捉える現代世界 (1) 地図や地理情報システムと現代世界	ア 中学校社会科との関連を図るとともに、1の目標に即して基本的な事柄を基に指導内容を構成すること。
B 国際理解と国際協力 (1) 生活文化の多様性と国際理解 (2) 地球的課題と国際協力	イ 地図の読図や作図、衛星画像や空中写真、景観写真の読み取りなど地理的技能を身に付けることができるよう系統性に留意して計画的に指導すること。その際、教科用図書「地図」を十分に活用するとともに、地図や統計などの地理情報の収集・分析には、地理情報システムや情報通信ネットワークなどの活用を工夫すること。
C 持続可能な地域づくりと私たち (1) 自然環境と防災 (2) 生活圏の調査と地域の展望	

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
	ウ 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習を取り入れるとともに、各項目を関連付けて地理的技能が身に付くよう工夫すること。また、地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、討論したりするなどの活動を充実させること。 エ 学習過程では取り扱う内容の歴史的背景を踏まえることとし、政治的、経済的、生物的、地学的な事象なども必要に応じて扱うことができるが、それらは空間的な傾向性や諸地域の特色を理解するのに必要な程度とすること。 オ 調査の実施や諸資料の収集に当たっては、専門家や関係諸機関などと円滑に連携・協働するなどして、社会との関わりを意識した活動を重視すること。 カ 各項目の内容に応じて日本を含めて扱うとともに、日本と比較し関連付けて考察するようにすること。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	学習指導要領第2章第2節 第2款第1、3(1)
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	学習指導要領第2章第2節 第2款第1、1(1)
その他の項目（各教科共通）	東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成
 - ・ 大項目 A～C それぞれについて、この科目で育むべき資質・能力を身に付けさせるために工夫していることを見取る。
- b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動
 - ・ 大項目 A～C それぞれについて、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動を取り上げている場面を見取る。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成
 - ・ 学習指導要領の内容の取扱いにおいて、「地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、討論したりするなどの活動を充実させる」ことが言及されているため、地理総合では、大項目 A～C において資質・能力をどのように育成できるかという視点で質的な調査をする。

- b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動
 - ・ 学習指導要領の目標における「地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。」という箇所を踏まえ、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をどのように扱うのかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取り扱いについては、学習指導要領総則に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫（各教科共通）

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

発行者（略称）		東書	
教科書番号		地総002-901	
教科書名		地理総合	
(1) 内容			
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）			
【地図や地理情報システムでとらえる現代世界】		・OECD加盟国へ移住するおもな人々の移動と各国及び地域の一人あたり国民総所得に関する主題図が設定されるなど、世界の様々な地理情報について、地図やGIS等を用いて情報を収集し、読み取る技能が身に付くよう工夫されている。	
【国際理解と国際協力】		・各国の食文化に関する写真と世界各地のおもな食べ物と調理例に関する主題図と地理的環境の影響について取り上げ、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けることで多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解することができるような構成となっている。	
【持続可能な地域づくりと私たち】		・様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けることができるような構成となっている。	
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動			
【地図や地理情報システムでとらえる現代世界】		・世界の標準時に関する主題図や日本が朝8時の時の日本・ロンドン・ヒューストンの写真から得た情報をもとにオンライン会議の時間を考察し、複数の資料を基にして課題を追究する活動ができるよう工夫されている。	
【国際理解と国際協力】		・季節や時間帯による電力需要のちがいにに関するグラフや人口密度とおもな発電所の分布図などから電源のベストミックスを提案する場面を設定するなど、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動が設けられている。	
【持続可能な地域づくりと私たち】		・文京区の建物倒壊危険度図と文京区の各地区の地盤の分類図から建物倒壊危険度が比較的高い地域の特徴を読み取る場面を設定するなど、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動が設けられている。	
《その他の項目》（各教科共通）			
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫		・「日本の領域」の中で、北方領土は日本の固有の領土であるがロシアが不法占拠していること、竹島は日本の固有の領土であるが韓国が不法に占拠していること、尖閣諸島は日本の固有領土として日本が有効に支配しており領土問題は存在しないことが記載されている。	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫		記載なし	
安全・防災や自然災害の扱い		・「自然環境と防災」の中で、基礎的知識に関する解説だけではなく、旅先で地震に遭った時の避難所を考察する「災害創造力ゲーム（DIG）」、市役所の災害対策担当として街作りを考察する「災害に強い都市計画をつくろう」など、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察、表現できるように工夫されている。	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫		・「日本の資源・エネルギー問題」で、東京オリンピック・パラリンピック2020大会の入賞メダルについて記載がある。	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等		記載なし	
(2) 構成上の工夫			
デジタルコンテンツの扱い		・クイズや動画など、インターネットを活用して学習できる映像・音声・各種資料、思考をうながすための演習問題を活用できる二次元コードが掲載されている。	
ユニバーサルデザインの視点		・ユニバーサルデザインフォントの採用、全ての生徒の色覚特性に適應するデザインを採用しているほか、軽量の紙を活用することで生徒の負担にも配慮するように工夫されている。	

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

発行者（略称）	実教
教科書番号	地総007-901◆
教科書名	新選地理総合 welcome to geography
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムでとらえる現代世界】	・地形図と観光マップの比較やにGISによる災害対策における地理情報重ね合わせ例を示すなど、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解することができる構成となっている。
【国際理解と国際協力】	・日本の人口問題と取り組みや、スウェーデンにおける取り組みなどを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解することができる構成となっている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・聖蹟桜ヶ丘周辺部の自然災害と防災を主題の事例とし、仮説の設定例や分析のヒントやポスター制作の手順例を掲載することにより、生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解することができる構成となっている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追及したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムでとらえる現代世界】	・ローマとケベックの旅行の計画・準備を行うことをテーマに、時差計算や気候図の読み取りを行う場面を設定するなど、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追及したり解決したりする活動が設けられている。
【国際理解と国際協力】	・海洋に放出されたプラスチック廃棄物量などに関する主題図やプラスチックの主な用途に関する資料などから得た情報をもとに国際協力を考察する場面を設定するなど、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追及したり解決したりする活動が設けられている。
【持続可能な地域作りと私たち】	・志摩市のハザードマップや国土交通省の資料を基にした災害リスクを踏まえたコンパクトシティ政策イメージ図などから得た情報をもとに日本ではどのような災害対策が講じられてきたのか考察する場面を設定するなど、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追及したり解決したりする活動が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「国家の領域と日本」の中で、北方領土は日本の固有の領土であるがロシアが不法占拠していること、竹島は日本の固有の領土であるが韓国が不法に占拠していること、尖閣諸島は日本の固有領土として日本が有効に支配しており領土問題は存在しないことが記載されている。 ・「生活文化の多様性と国際理解」の中で、世界の宗教に基づいた生活文化の事例として日本の精進料理の紹介に加え近年の精進料理の観光客への提供といった伝統文化の現代社会での活用が記載されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・「地域調査」の中で、東京西部の地域を事例とした防災調査のワーク、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察、表現できるように工夫されている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・「国家・民族・言語の結びつきと生活文化」を主題の中で、国家と民族の関係性を考える資料として東京オリンピック開会式の入場行進の写真を掲載されている。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・理解をうながすためのデジタル主題図・アニメーション教材・一問一答、思考をうながすための各種参考サイトを活用できる二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインフォントの採用のほか、カラーユニバーサルデザインに配慮するように工夫されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

発行者（略称）	帝国
教科書番号	地総046-901◆
教科書名	高等学校 新地理総合
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムでとらえる現代世界】	・北極圏に位置する街の夏と冬の写真を取り上げ、日照時間の差から緯度の差や地軸の傾きについて考えさせる場面が設定されるなど、位置や分布に着目して地域の特徴を理解したり、地図の役割を理解するなど、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについての知識が身につくよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・生活文化の多様性や地球的諸課題について気候・歴史・産業・宗教等の観点から景観写真や統計資料などを読み取る場面が設定されるなど、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについての知識が身につくよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・火山噴火や気象災害など近年発生した自然災害と各地の防災の取り組みについて取り上げ、人間と自然との関わりや災害に強い地域づくりについて考えさせる場面が設定されており、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについての知識が身につくよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【地図でとらえる現代世界】	・テーマパークつくることをテーマに、GISの活用を行う場面を設定するなど、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動が設けられている。
【国際理解と国際協力】	・地域の特徴や他地域との結びつき、地球的諸課題の解決に向けた取り組みについて、プラスチックごみによる海洋汚染に関する事例について着目し、主題を設定し、統計資料等を活用して現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現できるように工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・日本の地域性を踏まえた防災について、自然災害に強い土地利用に関する事例を取り上げ、新旧地形図を比較し集落の立地や将来の街づくりについて主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現できるように工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「日本の位置と領域」で、北方領土、竹島は日本固有の領土であり、現在まで不法に占拠されていること、日本は尖閣諸島を国有地化して監視を強めていることについて記載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・自然環境と防災を扱う箇所、地震や津波が発生する仕組やハザードマップの見方、火山地形の防災マップの読み取り方を紹介したり、自然災害による被害を減らす方法を考察する場面を設定している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・結びつきを深める現代世界を扱う箇所、東京オリンピック2020の開会式について記載がある。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・用語解説や動画などを視聴することができる二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルフォントが採用されている。 ・色覚特性に適應したカラーユニバーサルデザインが採用されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

発行者（略称）	帝国
教科書番号	地総046-902◆
教科書名	高校生の地理総合
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムでとらえる現代世界】	・地図と地理情報システムに関して縮尺の異なる地形図の描画の違いを取り上げ、地図や地理情報システムの役割や有用性について考えさせる場面などが設定されており、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付くよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・自然環境や社会環境が生活文化に与える影響について地形・気候・歴史・産業・宗教等の観点から景観写真や統計資料などを読み取る場面が設定されており、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについての知識が身につくよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・地震や津波、火山噴火や気象災害など近年発生した自然災害と各地の防災の取り組みについて取り上げ、災害に強い地域づくりについて考えさせる場面が設定されており、様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的スキルを身に付くよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追及したり解決したりする活動	
【地図でとらえる現代世界】	・現代世界の地域構成や地理情報システムの適切な活用について観光・外国人労働者・難民など国境をこえる人々に関する事例について着目し、課題の背景や理由を考察する道具として主題図や統計資料を活用し、根拠を添えて多面的・多角的に考察し、表現できるように工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・地域の特徴や他地域との結びつき、地球的諸課題の解決に向けた取り組みについて、地域ごとに主題を設定し、写真資料や主題図などを活用して多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現できるように工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・日本の地域性を踏まえた防災について、地理情報システムを活用した火山災害や気象災害の被害状況の調査に関する事例を取り上げ、地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、多面的・多角的に考察し、表現できるように工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「日本の位置と領域」で、北方領土、竹島は日本固有の領土であり、不法占拠されていること、尖閣諸島に領有権問題は存在しないことについて記載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・自然環境と防災を扱う箇所、マイ・タイムラインの作成を通して、減災に必要な考え方について考察する場面を設定している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・用語解説や動画などを視聴することができる二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルフォントが採用されている。 色覚特性に適応したカラーユニバーサルデザインが採用されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

発行者（略称）	山川
教科書番号	地総081-901◆
教科書名	地理総合 改訂版 世界に学び地域へつなぐ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムでとらえる現代世界】	・各章の前(大項目に該当)に「学ぶこと」を提示し、生徒が見通しをもって学習できる工夫がされている。学習指導要領における「地図や地理情報システムの役割や有用性」について、地理情報システムとともに全球測位衛星システムやビッグデータ、オープンデータなど最新システムを扱っており、地理的技能が身に付くように工夫がされている。
【国際理解と国際協力】	・地形・気候・歴史・産業等に関する諸地域の事例を紹介し、資料等を活用して多面的・多角的に考察したり地理的な課題の解決に向けて構想する力を養うよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・SDGsの目標である「安全な水とトイレを世界中に」という生きる上で欠かせないトイレという事例から地理的な課題について具体的事例を掲載し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追及したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・様々な統計地図の読み取り方や特徴について合計特殊出生率・人口・人口移動などに関する事例について着目し、課題の背景や理由を考察する道具として主題図や統計資料を活用し、根拠を添えて多面的・多角的に考察し、表現できるように工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・アフリカの食料問題を取り上げ国際協力の必要性を考察するページが設けている。課題解決に向けて支援方法を示すカードを用いて優先順位を考察するためダイヤモンドランキングを活用し、根拠を添えて多面的・多角的に考察し、表現できるように工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・自然災害への理解を深めるため、新旧地形図の比較のページを設けている。比較の着目点を挙げながら、地形図とハザードマップを用いて、予想される洪水や地震等の災害情報を、多面的・多角的に読み取り、まとめる地理的技能を身に付ける工夫がされている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「日本の領域に関する問題」で、北方領土、竹島において不法占拠が続いていること、尖閣諸島に領土問題は存在していないことについて記載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・「先人の知恵」として、岩手県大船渡市での度重なる津波被害から自然災害伝承碑が作成された経緯が紹介され、また、デジタルコンテンツでハザードマップなどを紹介するなど工夫している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・「生活文化の画一化と多様化」で東京オリンピックでの柔道の試合について記載がある。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを活用し動画やWeb地図などを活用して、多角的な理解ができるよう工夫をしている。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーデザインを含むユニバーサルデザインに配慮している。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

発行者（略称）	山川
教科書番号	地総081-902◆
教科書名	わたしたちの地理総合 改訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地図やGIS等の活用事例が紹介されるとともに、地理院地図を重ねて比較するなど、知識を活用する場面が随所に設定され、地図やGIS等を用いて情報を収集し、読み取る技能が身に付くよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・3つの宗教の祈りのようすの違いや宗教が違っても共通した思いとは何かという問いが設定され、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けることで多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解することができるような構成となっている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・日本の山地や河川の特徴をまとめ、山地や平野にみられる地形と人々の暮らしとの関わりについて考察する場面が設定されており、大阪平野の標高地形図と縦断する河川の高さを示す断面図を例として、多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追及したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・世界の国々の結びつきを地域経済圏の視点を通して、世界のおもな地域揭示圏の人口と経済規模、国際連合の原加盟国と現在の加盟国数など複数の資料を扱い、資料から得た情報を踏まえ、課題を追及したり解決したりする活動が設けられている。
【国際理解と国際協力】	・世界の食料問題について、世界の地域別の食料生産と人口の推移、世界の国、地域別の栄養附則人口の割合を通じて、課題の関連性を理解させる資料を複数扱い、課題を追及したり解決したりする活動が設けられている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・岡山県倉敷市の新旧地形図の比較し、どのような土地利用をされていたのかを読み取らせている。また、自然災害伝承碑や地図情報システムも活用し水害の危険性など、複数の資料から多面的・多角的に読み取り、まとめる地理的技能を身に付ける工夫がされている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「日本の位置と領域」で、北方領土、竹島は日本固有の領土であり、現在まで不法に占拠されていること、日本は尖閣諸島を国有地化して監視を強めていることについて記載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・2019年の長野県千曲川の洪水を事例に、浸水地域の立体地図、降水量と水位の変化を示し、気象災害への備え考える工夫がされている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを活用し授業を充足する動画、地図につながるよう工夫をしている。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮している。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

発行者（略称）	第一
教科書番号	地総183 - 901◆
教科書名	高等学校 改定版 地理総合 世界を学び、地域をつくる
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地図の読み取りや作成といった作業を中心とする具体的な体験を取り入れるとともに、地理情報システム（GIS）などを紹介し、地理情報の収集・分析を通じて、地理的技能を育成する工夫がなされている。
【国際理解と国際協力】	・世界の水資源問題に関する事例を通じて、持続可能な水の利用という地球規模の課題に対する理解を深めるとともに、得た知識を活用してその解決策を考える機会を設けることで、課題解決に向けた思考力や考察力を養う工夫がなされている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・地形図の読図や作業を通して、地図や統計などの地理情報の収集・分析し、諸地域の課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・統計地図の読み取りについて、地形図や老年人口割合、昼夜間実行比率の読図を行うとともに、具体的事例を取り上げ、複数の資料を分析した結果を根拠に説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・中国の産業の成長と生活の変化について、自然環境、日本と中国のGDPと中国の合計特殊出生率の推移などを通じて、資料を複数扱い課題を追究したり解決したりする活動が設けられている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・自然災害に関連する複数の資料を掲載し、災害への備えや減災について、資料を分析した結果を根拠にして考察する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「日本の領域とさまざまな領土問題」で、北方領土、竹島の不法占拠が続いて領土問題が生じていること、閣諸島に領土問題は存在しないことについて記載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・自然環境や防災に関する学習の中で、地震や津波の発生要因や仕組みを紹介したり、新旧の地形図を比較する演習問題を取り入れたりすることで、津波からの避難方法について考える場面が設定されている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「教育・ジェンダー問題」で、男女の平等などを重んずる態度を養えるように工夫している。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・資料やウェブサイトなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう、二次元コードが複数記載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮している。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

発行者（略称）	第一
教科書番号	地総706
教科書名	高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムでとらえる現代世界】	・統計地図の比較を主とした作業的で具体的な体験を伴う学習を取り入れるとともに、地理情報システム等を紹介し、地理情報の収集・分析を通して、地理的技能が身に付くように工夫がされている。
【国際理解と国際協力】	・食料問題等の事例を取り上げ、地球的課題の解決について考えさせる場面や知識を活用する場面が設定され、地球的課題の解決に向けて考察する技能が身に付くように工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・地形図の読図や作業を通して、地図や統計などの地理情報の収集・分析し、諸地域の課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・時差の計算や地形図の読図を行うとともに、具体的事例を取り上げ、複数の資料を分析した結果を根拠に説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・随所に掲載された複数の資料やワークシート等を活用し、世界の人々の生活文化について、資料を基にして現代的な課題について考察する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・自然災害に関連する複数の資料を掲載し、災害への備えや減災について、資料を分析した結果を根拠にして考察する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・地図を扱う箇所、東京都分寺市にまつわる奈良時代の歴史、日本における世界文化遺産、生活に根差した宗教等について記載している。 根拠24ページ ・「日本の領域とさまざまな領土問題」で、北方領土、竹島において不法占拠が続いていること、尖閣諸島に領土問題は存在していないことについて記載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・自然環境と防災を扱う箇所、日本で地震災害等が起こる要因を紹介したり、ハザードマップの読み取りなどの演習問題を掲載したり、減災に必要な考え方について考察する場面を設定している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・地図の見方を扱う箇所、ロンドンにおいてオリンピック開催に合わせて、標識のデザインを統一した新しい地図が取り入れられたことを記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「教育・ジェンダー問題」で、男女の平等などを重んずる態度を養えるように工夫している。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・学習内容に関連した、動画や資料などに接続できるようURL及び二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮している。